

商品情報

オーガニック茶



代表 佐藤寛之氏

お茶の栽培・販売を行うかわばた園（静岡市清水区）はオーガニック茶10種を販売している。

煎茶4種、粉末緑茶、ほうじ茶、くき茶、和紅茶を用意。玉露40g 2000円（税抜）などのほか、煎茶、紅茶、ほうじ茶ティーバック小売10包入800円（税抜）、業務用100包入りなど。

栽培時に化学農薬や化学肥料を使わない。代表の佐藤寛之氏は「現在の1.7haの農園で生産できるお茶は完売している。今後は自分の手入れの届く範囲で生産量を増やすほか、オーガニックのお茶を引き取り正規の値段で販売するシステムを整えたい」と語る。



「栄養価の高いお茶」を目指す

かわばた園

撃退ドットマン



代表取締役社長 井崎高陽氏

害獣駆除事業を行うサンニック（東京都港区）は鳥類忌避用3Dプレート『撃退ドットマン』での鳥害対策サービスを提供している。

被害現場の調査と要望よりプランを作成。撃退ドットマンや防鳥ネットを設置し巣の除去や追い出しを含めて施工する。

4種の対策プランのうち、最も利用の多い『ドットマンステップアッププラン』では、予算に応じて要所のみ対策する。最低限の予算で鳥害対策を実施し、最多価格帯は20万～100万。

「屋上などに設置し、鳥のフンの対策ができる」と代表取締役社長の井崎高陽氏。



動物の視覚を研究し開発した3Dプレート

サンニック

クラフトコーラシロップ



研究開発部 東京ラボ 桐山海斗氏

香辛料の製造販売を行うカネカサンスパイス（大阪市淀川区）は昨年12月より、業務用クラフトコーラシロップの販売を開始している。

シロップには種子島産粗糖、瀬戸田産レモン、シナモン、グローブ、カルダモン名等のスパイスミックスを配合。炭酸水や地場産の牛乳、柑橘類などの特産品と混ぜることで、手軽にオリジナルドリンクを作ることができる。200ccのコーラ1杯分につき約40ccのシロップを使用し、ボトル1本で約45杯分になる。



1本4994円（税別）

カネカサンスパイス

PCR検査会場設置支援



代表取締役社長 梅村真行氏

客室清掃や衛生管理ソリューションのグローバルゲイツ（東京都千代田区）は、昨年12月からPCR検査無料化事業の協力支援に取り組んでいる。

国内の各自治体が推進・募集している事業に基づき、グローバルゲイツは受検者が無料で利用できる唾液採取式のPCR検査会場の設置や運用を支援する。設置会場には1検体あたり300円の実施手数料が支払われ、「ワクチン・検査パッケージ」および陰性証明が必要な人はもちろん、企業の従業員の日々の健康管理や集客施設の来場者を対象にした検査会場として整備することも可能。

グローバルゲイツは、検査会場の設置に際して必要な手続き、および会場に必要な設備機器の手配や貸し出しなども行う。今年度の事業として展開しているため、募集は今年度中を予定している。

グローバルゲイツ

WisperPro、ScentBreeze



販売促進取締役 部長 田中優子氏

香り商材を販売するアザーズ（大阪市北区）は昨年9月、フレグランスディフューザー『WisperPro』、『ScentBreeze』の取り扱いを始めた。いずれも施設向けには月単位で貸し出す。

『WisperPro』は広さ100㎡の空間に対応。カートリッジ式でアロマオイルを使用しない。レンタル料はカートリッジ込で月8200円から（税・送料別）。

『ScentBreeze』は200㎡に対応。交換オイルを月1回発送する。月額1万2500円（税・送料別）。



▲約200種の香りを用意

アザーズ

ハンドウォッシュル・マヨルカ



代表取締役兼 CEO 猪股親自氏

ボディケア用品等輸入販売の三和トレーディング（東京都中央区）はイタリア陶器のマヨルカ焼きをテーマにしたハンドウォッシュ『ル・マヨルカ』を販売する。

マヨルカ焼きをモチーフとしたデザインのパッケージで、原料にオーガニック素材を取り入れた。ランプの宿（石川県珠洲市）のスイートルームのアメニティに採用されている。

代表取締役兼CEOの猪股親自氏は「『地球に優しく、女性に優しく』をコンセプトに、適正な労働環境のもとで作られている」と語る。売上は昨年2月と比較して20倍になった。



▲オーガニックアロエベラエキスを使用

三和トレーディング

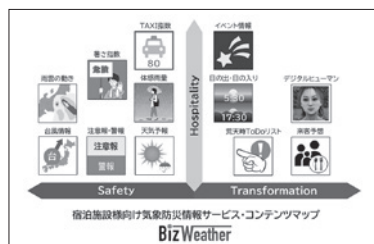
気象・防災コンテンツ



代表取締役 広瀬勇一氏

宿泊施設向けの気象・防災コンテンツを開発しているbizweather（千葉県柏市）は、2～3月頃サービス開始を予定している。

リゾート・ラグジュアリーホテル、旅館などに向けて、天気予報や気温などの情報を現場のサービスに活かせる形に加工して提供する。具体的にはチェックアウト時間の天気予報に合わせてタクシーの配車手配をアドバイスしたり、AIを活用してレストランの混雑状況と天候の規則性を導き出し、人員配置や食材発注の計画に役立てたりすることを想定。



▲コンシェルジュのサービス向上に役立つ情報を提供する

bizweather

COCOCHlaroma



商品企画課係長 小池香織氏

精油等を取り扱うフレーバーライフ社（東京都国分寺市）は空間芳香「COCOCHlaroma」をレンタルしている。

シリンダータイプの機械式アロマディフューザー。1か月毎に100ml入りの精油を補充し、曜日や時間毎に出力量を変更するなどのタイマーが設定できる。1年契約で料金は月1台7980円（税込）。香りは10種から選べ、オプションでオリジナルの香り調合にも対応。

「100%天然香料を使用しており、ワンランク上の空間演出に繋がる」と企画販売室の寺田修氏。



▲アロマセラピストが調香する

フレーバーライフ社